

## 取組点検指標を用いた取組確認結果（東三河地域）

## 1 背景

- ・水循環再生地域行動計画に定めた取組を着実に推進するため、各地域協議会に設置した行動計画フォローアップチームが中心となり、行動計画の進捗状況を点検・把握するために「取組点検指標」を平成20年度に取りまとめた。
- ・「取組点検指標」は「地域共通の取組」（下水道整備や雨水貯留・浸透施設の設置補助などの地域で広く実施されている基盤的な取組）と「流域別の取組」（地域住民による水源地と上下流交流、湿地の保全など地域に根ざした取組）が設定されている。
- ・「地域共通の取組」は水循環の4つの機能である「きれいな水」、「豊かな水」、「多様な生態系」、「ふれあう水辺」の項目で、「流域別の取組」は水循環再生に向けた取組テーマである「森づくり」、「郷づくり」、「まちづくり」、「川、里海づくり」の項目で設定されており、平成21年度から実績値（前年度分）の集計を始めている。

## 2 平成23年度取組実績

- ・東三河地域水循環再生地域協議会構成員32団体が実施した60の取組（地域共通の取組19 流域別の取組41）について実績を把握した。（集計結果は別表参照）
- ・地域共通の取組について、「きれいな水」の代表的な取り組みである、生活排水処理施設の整備（下水道整備、合併処理浄化槽の普及）が進んだことにより、汚水処理人口普及率が平成21年度よりも上昇した。また、下水道施設の高度処理の導入も着実に進んでいる。
- ・流域別の取組について、三河湾浄化フェア、朝倉川の清掃活動、しんしろクリーンフェスタの各種イベントや清掃活動等が継続的に実施されている。また、分収育林事業、浚渫窪地の整備等の事業も継続的に実施されている。
- ・以上のことから、イベント等の参加数は増減があるものの、下水道整備等のハード整備は着実に実施されており、水循環に関する取組は着実に推進されている。

項目		取組数	代表的な取組			
地域共通の取組	きれいな水	10	○生活排水処理施設の整備 下水道の整備 H21 65.2% → H23 66.2% 合併処理浄化槽の基数割合 H21 31.0% → H23 35.0% 汚水処理人口普及率 H21 82.8% → H23 84.1% 高度処理実施率 H21 36.2% → H23 36.8%			
	豊かな水	3				
	多様な生態系	4				
	ふれあう水辺	2				
流域別の取組	豊川・天竜川等流域	20	○水源域の森林整備 間伐面積 H21年 402.56ha H22年 394.69ha H23年 493.34ha			
	三河湾沿岸域(豊川・蒲郡)	8	○豊川流域における上下交流 実施回数 H21年 5回 H22年 5回 H23年 4回 参加人数 H21年 156人 H22年 356人 H23年 731人			
	三河湾・外海沿岸域(豊橋・田原)	13	○梅田川クリーン作戦 参加人数 H21年 約1,600人 H22年 約1,600人 H23年 約1,500人			

東三河地域 地域共通の取組点検指標及び取組実績

めざす姿	指標とする取組	指標とする項目			指標とする項目を報告する機関	指標の説明	
	取組内容	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績			
きれいな水	<b>下水道の整備</b> 生活環境の改善、公共用水域の水質保全のため下水道整備及び適正な維持管理を推進する。	下水道普及率(%) 65.2%	下水道普及率(%) 65.8%	下水道普及率(%) 66.2%	県下水道課	下水道普及率=下水道処理人口/行政人口×100	
	<b>農業集落排水施設の整備</b> 農村生活環境の改善並びに公共用水域等の水質保全のため、農業集落排水施設の整備及び適正な維持管理を推進する。	農業集落排水処理人口普及率(%) 5.7%	農業集落排水処理人口普及率(%) 5.6%	農業集落排水処理人口普及率(%) 5.6%	県農地整備課	農業集落排水処理人口普及率=農業集落排水処理人口/行政人口×100	
	<b>合併処理浄化槽の設置</b> 既設の単独処理浄化槽について、地域の実情に応じ、合併処理浄化槽への転換の促進を図る。	合併処理浄化槽処理人口普及率(%) 11.7%	合併処理浄化槽処理人口普及率(%) 11.8%	合併処理浄化槽処理人口普及率(%) 12.1%	県水地盤環境課	-合併処理浄化槽処理人口普及率 =合併処理浄化槽設置済人口/行政人口×100 -合併処理浄化槽の基数割合 =合併処理浄化槽基数割合/全浄化槽基数×100	
	<b>コミュニティプラントの整備</b> 生活環境の改善、公共用水域の水質保全のためコミュニティプラントの整備及び適正な維持管理を推進する。	コミュニティプラント処理人口普及率(%) 0.2%	コミュニティプラント処理人口普及率(%) 0.2%	コミュニティプラント処理人口普及率(%) 0.2%	資源循環推進課	コミュニティプラント処理人口普及率=コミュニティプラント処理人口/行政人口×100	
	<b>汚水処理率全体</b> 下水道や農業集落排水処理施設等を整備するとともに、合併処理浄化槽の普及を図るなどにより生活排水対策を推進する。	汚水処理人口普及率(%) 82.8%	汚水処理人口普及率(%) 83.5%	汚水処理人口普及率(%) 84.1%	県下水道課	汚水処理人口普及率=汚水処理人口/行政人口×100	
	<b>高度処理施設の導入</b> 公共用水域の水質保全のため下水道施設の高度処理を促進する。	高度処理人口普及率(%) 36.2%	高度処理人口普及率(%) 36.7%	高度処理人口普及率(%) 36.8%	県下水道課	高度処理普及率=高度処理人口/行政人口×100	
	<b>干潟・浅場の保全・再生</b> 多様な生態系の維持や水質浄化、景観の維持などの多面的な機能を持つ干潟・浅場の保全・再生を推進する。	干潟・浅場造成面積(ha) 1ha	干潟・浅場造成面積(ha) -	干潟・浅場造成面積(ha) -	各構成員	干潟・浅場を造成した面積	
	<b>河川等公共用水域水質監視</b> 公共用水域の水質常時監視を実施する。	河川(BOD)の環境基準達成率(%) 100%	河川(BOD)の環境基準達成率(%) 100%	河川(BOD)の環境基準達成率(%) 100%	県水地盤環境課	-河川(BOD)(東三河地域のみ)の環境基準達成率 -海域(COD)の環境基準達成率	
	<b>水生生物調査</b> 水生生物を指標とした水質調査の実施と調査への支援。	実施箇所数 27箇所 のべ参加人数(人) 598人	実施箇所数 19箇所 のべ参加人数(人) 491人	実施箇所数 34箇所 のべ参加人数(人) 708人	県水地盤環境課	水生生物調査の実施箇所数、のべ参加人数	
	<b>河川・海岸の清掃</b> 河川・海岸の清掃を行う。	実施回数(回) 70回 実施箇所数 120箇所 のべ参加人数(人) 27,962人	実施回数(回) 67回 実施箇所数 102箇所 のべ参加人数(人) 20,960人	実施回数(回) 68回 実施箇所数 103箇所 のべ参加人数(人) 20,961人	各構成員	構成員が主催する河川又は海岸の清掃活動の実施回数、実施箇所数、のべ参加人数	
	豊かな水	<b>森林の整備</b> 水源かん養機能などの多面的機能を高度に発揮する森林の整備・保全等を推進する。	関係面積(ha) 2,729.24ha	関係面積(ha) 3,246.0ha	関係面積(ha) 3,246.1ha	県森林保全課	関係を実施した面積
		<b>雨水貯留・浸透施設の設置(浄化槽の転用を含む)</b> かん養機能向上のための雨水貯留浸透施設の設置を推進する。	雨水貯留施設の設置数 20基 雨水貯留浸透施設設置補助件数 100件	雨水貯留施設の設置数 9基 雨水貯留浸透施設設置補助件数 61件	雨水貯留施設の設置数 10基 雨水貯留浸透施設設置補助件数 62件	各構成員	-構成員が施工した公共施設等における雨水貯留施設の設置数 -地域住民が行った雨水貯留浸透施設(浄化槽転用等)設置、雨水貯留浸透施設、雨水浸透ます、雨水浸透管・側溝、透水性
		<b>透水舗装の推進</b> 歩道等における透水性舗装を推進する。	敷設面積(m <sup>2</sup> ) 11,619m <sup>2</sup>	敷設面積(m <sup>2</sup> ) 4,508m <sup>2</sup>	敷設面積(m <sup>2</sup> ) 1415m <sup>2</sup>	各構成員	構成員が施工した透水性舗装の面積
	多様な生態系	<b>多自然川づくり</b> 河川全体の営みを視野に入れ地域の歴史文化との調和に配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出する。	整備延長(km) 105km	整備延長(km) 108km	整備延長(km) 109km	県河川課	県内全域での実績
<b>干潟・浅場の保全・再生(再編)</b> 多様な生態系の維持や水質浄化、景観の維持などの多面的な機能を持つ干潟・浅場の保全・再生を推進する。		きれいな水参照	きれいな水参照	きれいな水参照	-	-	
<b>水生生物調査(再編)</b> 水生生物を指標とした水質調査の実施と調査への支援。		実施箇所数 きれいな水参照 のべ参加人数(人) きれいな水参照	実施箇所数 きれいな水参照 のべ参加人数(人) きれいな水参照	実施箇所数 きれいな水参照 のべ参加人数(人) きれいな水参照	-	-	
<b>河川・海岸の清掃(再編)</b> 河川・海岸の清掃を行う。		実施回数(回) きれいな水参照 実施箇所数 きれいな水参照 のべ参加人数(人) きれいな水参照	実施回数(回) きれいな水参照 実施箇所数 きれいな水参照 のべ参加人数(人) きれいな水参照	実施回数(回) きれいな水参照 実施箇所数 きれいな水参照 のべ参加人数(人) きれいな水参照	-	-	
ふれあう水辺		<b>多自然川づくり(再編)</b> 河川全体の営みを視野に入れ地域の歴史文化との調和に配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出する。	整備延長(km) 多様な生態系参照	整備延長(km) 多様な生態系参照	整備延長(km) 多様な生態系参照	-	-
		<b>河川・海岸の清掃(再編)</b> 河川・海岸の清掃を行う。	実施回数(回) きれいな水参照 実施箇所数 きれいな水参照 のべ参加人数(人) きれいな水参照	実施回数(回) きれいな水参照 実施箇所数 きれいな水参照 のべ参加人数(人) きれいな水参照	実施回数(回) きれいな水参照 実施箇所数 きれいな水参照 のべ参加人数(人) きれいな水参照	-	-

東三河地域 流域別の取組点検指標及び取組実績

流域名	テーマ区分	指標とする取組	実施機関名 (構成員名)	指標とする項目			
				平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	
<b>豊川・天竜川等流域</b> 【課題】 ○豊川放水路では赤潮の発生による水質の悪化が見られる。 ○宇連川下流域においては平年に水溜れ状態となり、河川環境への影響が見られることがある。 ○水源域である森林は、森林の手入れ不足を防ぐ 【目標】 ☆森づくりによる美しい自然と健康で豊かな生活 <上流部> ○自然や良好な景観・清流の保全 <中下流> ○動植物の生息・生育環境の保全と環境学習、人とのふれあいや安らぎの空間としての利用	森づくり	<b>水源地域の森林整備</b> ・(財)豊川水源基金の水源林対策事業に対し負担金を支出し、県と流域市町村が一体となって水源地域の森林整備及び作業路新設への助成を行う。 豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課 ※報告機関:東土地水資源課	豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	402,56ha	394,69ha	493,34ha	
		<b>豊川流域の森林整備</b> ・間伐や下草刈りなどの森林整備を行う。 NPO種の国森づくりの会	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	5ha	5ha	5ha	
		<b>里山づくり</b> ・里山の除草刈りを行う。 ・里山を活用した観察会や交流会を行う。 朝倉川育水フォーラム	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	—	3ha	—	
		<b>分収育林事業</b> ・水源林の保全・かん養に「分収育林」という形でお手伝いする。 ・上・下流域の交流を通じて相互の理解を深め、水の大切さの理解を深める。 蒲郡市、田原市	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	32,86ha	16,13ha	32,86ha	
		<b>間伐材の利用促進</b> ・間伐材の利用を通じて水の大切さ、水源林保全の大切さを訴えるとともに、上下流域の交流を図る。 蒲郡市	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	920,000円	856,738円	920,000円	
		<b>間伐材の利用促進</b> ・豊根村木サイクルセンターが間伐材(原木)買取時に1本あたり50円上乗せする。 豊根村	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	2回	1回	1回	
		<b>小学校訪問授業・野外体験授業</b> ・小学校への訪問授業や野外体験授業を実施する。 NPO種の国森づくりの会	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	7回	3回	8回	
		<b>豊川流域における上下流交流</b> ・下流域である蒲郡市民と上流域の新城市民(鳳来地区)、設楽町民が相互に訪問して、相互の環境・文化等を理解するための交流を行う。 ・下流域の田原市民と上流域の設楽町民との相互理解を深めるため、訪問等による交流事業を行う。 蒲郡市、田原市	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	5回	5回	4回	
		<b>豊川流域における上下流交流</b> ・交流拠点施設ふれあいの館(グリーンメッセージ・設楽町(旧津貝村)地内)宿泊者数。 田原市	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	1,798人(うち市民は459人)	1,445人(田原市民374人)	1,342人(市民は591人)	
		郷づくり	<b>豊橋市バイオマスタウン構想の策定・推進</b> ・ITとバイオマスを活用した持続的で新しい農業経営の展開による農業従事者の確保と地域経済の活性化を図ることを目的としたバイオマスタウン構想を策定し、推進する。 豊橋市	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	—	—	—
			<b>湿原の保全</b> ・巡視・下草刈りなど湿地・湿原の保全整備を行う。 新城設楽山村振興事務所、東三河県民事務所	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	1回	1回	1回
			<b>見回り回数</b> 54回 54回 54回	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	54回	54回	54回
	まちづくり	<b>合流式下水道の改善</b> ・合流式下水道の改善のため、吐き口対策スクリーン、遮集管、雨水貯留施設等の設置を行う。 豊橋市	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	—	2箇所	2箇所	
		<b>三河湾浄化フェアの開催</b> ・水質浄化啓発事業の一環として、三河湾浄化フェアを開催し、水環境改善に向けた意識を啓発する。 豊橋市	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	アクアフェスタ2009:3,000人 530のまち環境フェスタ:10,000人	アクアフェスタ2010:2,500人 530のまち環境フェスタ:10,000人	530のまち環境フェスタ:5,000人	
		<b>豊川流域における体験学習</b> ・夏休み期間中に小学校高学年を対象に参加者を募集し、市内を流れる豊川について体験を通じて学習する。 ・申し込みのあった小中学校等に出向き出前講座を実施する。 豊川市	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	4回	4回	5回	
		<b>実施箇所数</b> 322人 322人 226人	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	—	—	5箇所	
	川・里海づくり	<b>朝倉川の清掃活動</b> ・河川の清掃を行う。 朝倉川育水フォーラム	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	3,300人	3,280人	2,300人	
		<b>川と海のクリーン大作戦</b> ・河川の清掃を行う。 豊川市、新城市、豊橋河川事務所 (報告機関:市町村)	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	9,000kg	3,000kg	3,800kg	
		<b>実施回数</b> 3回 4回 8回	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	3回	4回	8回	
		<b>実施箇所数</b> 36箇所 44箇所 39箇所	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	36箇所	44箇所	39箇所	
		<b>実施人数</b> 4,826人 8,062人 4,904人	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	4,826人	8,062人	4,904人	
		<b>実施回数</b> 2回 2回 2回	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	2回	2回	2回	
		<b>実施箇所数</b> 23箇所 20箇所 21箇所	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	23箇所	20箇所	21箇所	
		<b>実施人数</b> 3,958人 4,215人 3,869人	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	3,958人	4,215人	3,869人	
<b>水生生物調査</b> ・水生生物を指標とした水質調査の実施と調査への支援。 流域市町、豊橋河川事務所、県水地管理環境課 ※報告機関:県水地管理環境課		豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	20箇所	15箇所	26箇所		
<b>実施人数</b> 454人 441人 607人		豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	454人	441人	607人		
<b>観察会実施回数</b> 2回 3回 2回		豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	2回	3回	2回		
<b>実施人数</b> 30人 50人 50人		豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	30人	50人	50人		
<b>豊川流域における体験学習(再掲)</b> ・夏休み期間中に小学校高学年を対象に参加者を募集し、市内を流れる豊川について体験を通じて学習する。 ・申し込みのあった小中学校等に出向き出前講座を実施する。 豊川市	豊川市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、東条町、東栄町、豊牧村、富士地水資源課	(再掲)	(再掲)	(再掲)			

流域名	テーマ区分	指標とする取組	実施機関名 (構成員名)	指標とする項目			
				平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	
三河湾沿岸域 (豊川・蒲郡・宝飯等)	森づくり	<b>分収育林事業</b> ・水源林の保全・かん養に「分収育林」という形でお手伝いする。 ・上・下流域の交流を通して相互の理解を深め、水の大切さの理解を深める。	蒲都市、田原市	(再掲)	(再掲)	(再掲)	
		<b>間伐材の利用促進</b> ・間伐材の利用を通して水の大切さ、水源林保全の大切さを訴えるとともに、上下流域の交流を図る。	蒲都市	920,000円	856,738円	920,000円	
		<b>小学校訪問授業・野外体験授業</b> ・小学校への訪問授業や野外体験授業を実施する。	NPO種の国森づくりの会	実施回数(回) 4回	実施回数(回) 3回	実施回数(回) 1回	
	【課題】 ○沿岸域では、干潟・浅瀬の造成、浚渫地の修復などが実施されてきたが、引き続き赤潮や貧酸素水塊の発生が見られることから、さらに海環境の改善対策が必要となっている。	川・里海づくり	<b>豊川流域における上下流交流</b> ・下流域である蒲都市民と上流域の新城市民(鳳来地区)・設楽町民が相互に訪問して、相互の環境・文化等を理解するための交流を行う。	蒲都市	(再掲)	(再掲)	(再掲)
			<b>郷づくり</b>	-	-	-	
			<b>まちづくり</b>	蒲都市井戸掘り事業助成金 ・井戸水の効率的利用の促進のため、公益的目的の井戸掘りに助成する。	蒲都市	件数	件数
	【目標】 ☆自然と風景と文化が ○水がきれい散歩などが楽しめる景観にすぐれた川 ○貧酸素水塊の抑制や干潟の造成など生物の生息環境の改善	川・里海づくり	<b>海岸環境整備事業</b> ・緑地の整備を行い、憩いの場の創出を図る。	三河港務所	整備率(%) 0.1%	整備率(%)	整備率(%)
			<b>浚渫地の修復</b> ・三河湾に点在する浚渫地等を埋め戻して修復を図り、貧酸素水塊の発生を抑える。 ・埋め戻しには、三河湾内で発生する浚渫土砂を活用する。 ・砂質系浚渫土による覆砂を行う。	三河港務所	整備面積(ha) 5.3ha	整備面積(ha) 5.4ha	整備面積(ha) 5.3ha
			<b>水生生物調査</b> ・水生生物を指標とした水質調査の実施と調査への支援。	流城市町、県水地産環境課(報告機関:県水地産環境課)	実施箇所数 6箇所 のべ参加人数(人) 105人	実施箇所数 4箇所 のべ参加人数(人) 16人	実施箇所数 7箇所 のべ参加人数(人) 67人
			<b>三河湾・外海沿岸域(渥美半島等)</b>	森づくり	<b>小学校訪問授業・野外体験授業</b> ・小学校への訪問授業や野外体験授業を実施する。	NPO種の国森づくりの会	実施回数(回)
【課題】 ○汐川干涸は、渡り鳥の飛来地であるとともに、多くの干潟の生物が生息し、海域の水質浄化に寄与することから、干涸の保全・	【目標】 ☆人と自然が共生する ☆自然景観に恵まれた川 ○貝類や野鳥が沢山みられ、人が安心して関わりのある干潟 ○環境に配慮した農業の推進による河川などの汚濁の改善	郷づくり	<b>豊橋市バイオマスタウン構想の策定・推進(再掲)</b> ・ITとバイオマスを活用した持続的で新しい農業経営の展開による農業従事者の確保と地域経済の活性化を図ることを目的としたバイオマスタウン構想を策定し、推進する。	豊橋市	(再掲)	(再掲)	(再掲)
			<b>田原市バイオマスタウン構想の策定・推進</b> ・家畜排せつ物の適正処理及び有効利用の推進を通じて、河川の水質汚染防止、土壌の地力回復、悪臭防止等、地域の生活環境を保全するとともに、バイオマスエネルギーとしての利用を図り、積極的なCO2抑制に資する。	田原市	-	1件	4件
		まちづくり	<b>合流式下水道の改善</b> ・合流式下水道の改善のため、吐き口対策スクリーン、運集管、雨水貯留施設等の設置を行う。	豊橋市	-	-	-
			<b>汐川水質改善行動計画の実施(再掲)</b> ・「たはらエコ・ガーデンシティ推進計画」で課題としてあげられている「汐川、三河湾の水質汚濁」を改善するため、平成18年3月に策定した行動計画に基づき効果的な対策を講ずる。	田原市	環境基準達成率(%) 100%	環境基準達成率(%) 100%	環境基準達成率(%) 100%
		川・里海づくり	<b>梅田川ふれあいクリーン作戦</b> ・水質浄化啓発事業の一環として、地域、民間企業及び市の協働により、梅田川の水質改善に向け、「梅田川ふれあいクリーン作戦」を実施する。	豊橋市	のべ参加人数(人) 1,600人	のべ参加人数(人) 1,600人	のべ参加人数(人) 1,500人
			<b>三河湾浄化フェアの開催</b> ・水質浄化啓発事業の一環として、三河湾浄化フェアを開催し、水環境改善へ向けた意識を啓発する。	豊橋市	のべ参加人数(人) (再掲)	のべ参加人数(人) (再掲)	のべ参加人数(人) (再掲)
			<b>海岸環境整備事業</b> ・砂浜の保全・再生を図るため離岸堤、突堤の整備や養浜を行う。	東三河農林水産事務所	離岸堤基数(基) 整備済み離岸堤 3基 突堤基数(基) 整備済み突堤 1基	離岸堤基数(基) -	離岸堤基数(基) -
			<b>汐川水質改善行動計画の実施(再掲)</b> ・「たはらエコ・ガーデンシティ推進計画」で課題としてあげられている「汐川、三河湾の水質汚濁」を改善するため、平成18年3月に策定した行動計画に基づき効果的な対策を講ずる。	田原市	環境基準達成率(%) (再掲)	環境基準達成率(%) (再掲)	環境基準達成率(%) (再掲)
			<b>梅田川ふれあいクリーン作戦(再掲)</b> ・水質浄化啓発事業の一環として、地域、民間企業及び市の協働により、梅田川の水質改善に向け、「梅田川ふれあいクリーン作戦」を実施する。	豊橋市	のべ参加人数 (再掲)	のべ参加人数 (再掲)	のべ参加人数 (再掲)
			<b>海浜の清掃活動等</b> ・サーファー、釣り人、アカウミガメ等が共存する「自然の豊かさや環境保全の重要性」を再確認するとともにビーネクリーン活動、子ガメの放流会を実施する。	田原市	実施回数(回) 38回 実施箇所数 27箇所	実施回数(回) 39回 実施箇所数 28箇所	実施回数(回) 38回 実施箇所数 18箇所
<b>水生生物調査</b> ・水生生物を指標とした水質調査の実施と調査への支援。	流城市町、県水地産環境課(報告機関:県水地産環境課)	実施箇所数 1箇所 のべ参加人数(人) 39人	実施箇所数 1箇所 のべ参加人数(人) 34人	実施箇所数 8箇所 のべ参加人数(人) 101人			